

令和元年度 事業報告書 令和元年度 決算書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

社会福祉法人 **小郡市社会福祉協議会**

令和元年度事業報告

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

—目次—

事業概要

1. 社会福祉協議会運営基盤の強化 P 1
2. 相談事業 P 3
3. 資金貸付事業 P 9
4. 福祉バス（さちかぜ号）運行事業 P 10
5. 共同募金会（小郡市支会） P 11
6. 在宅福祉活動 P 13
7. 居宅介護等事業 P 15
8. ボランティア情報センター事業 P 18
9. 福祉団体活動支援 P 26
10. 福祉教育事業 P 28
11. 地域福祉活動 P 32
12. 令和元年度行事表 P 44

事業概要

1. 社会福祉協議会運営基盤の強化

(1) 福祉基金積立

地域福祉活動を計画的に実施するための福祉基金として、令和元年度の残高は71,858千円です。

(2) 賛助会員制度の推進

市民の「福祉参加」として社協事業に賛同いただき、会費を通して様々な福祉活動を資金面で援助いただくため、賛助会員制度の推進に取り組みました。

会 員	件 数	会 費 額 合 計
個人会費	305件	417,000円
法人・団体会費	41件	250,000円
戸別会費		2,564,920円
計	346件	3,231,920円

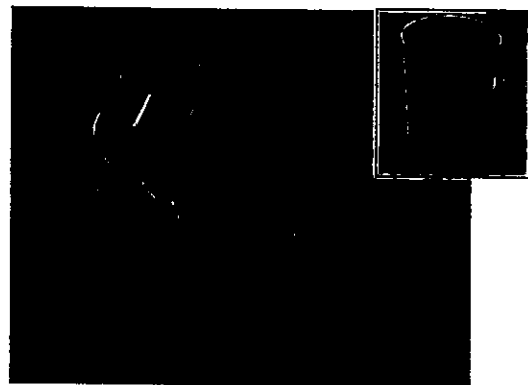
(3) 香典返し、寄付金等の受入れ

多くの市民の方から、また団体から福祉活動に活用するようにと温かいご寄付をいただきました。

	件 数	寄 付 金 額 合 計
香典返し寄付	24件	700,000円
一般寄付	20件	550,682円
物品寄付	1件	
計	45件	1,250,682円



寄贈 久留米法人会より
軽くて明るい色の車椅子2台寄贈



一般寄附 小郡市民の方より
寄附「ラッキー貯金」と称し、いいことがあった日に10円貯金。貯金箱がいっぱいになったら地域福祉に活用にと寄附いただきました。

(4) 役員会等の開催

健全な事業運営のため、理事会・評議員会等を開催し、社協全体の事業等に関する審議を行い、事業の健全経営や透明性を図るため、監事による監査を実施しました。

名 称	期 日	内 容
監 査	令和元年5月15日	・平成30年度第3期監査（決算監査）
理 事 会	令和元年5月27日	・平成30年度事業報告（案）について ・平成30年度収支決算（案）について ・定款施行細則の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・理事（学識経験者）の選任について ・評議員候補者の推薦及び 評議員選任・解任委員会の開催について ・定時評議員会について ・会長の職務執行状況について
評議員選任・ 解任委員会	令和元年5月27日	・評議員の選任について
評議員会	令和元年6月28日	・平成30年度事業報告について ・平成30年度収支決算について ・理事及び監事の選任について ・定款施行細則の一部改正について ・経理規程の一部改正について
理 事 会	令和元年6月28日	・会長の選任について ・副会長の選任について
理 事 会	令和元年8月30日	・日常生活自立支援事業に関わる嘱託職員の 金銭取扱について
監 査	令和元年9月27日	・令和元年度第1期監査
理 事 会	令和元年10月29 日	・居宅介護事業の終了について ・緊急援護資金貸付規程の一部変更について ・日常生活自立支援事業について ・会長の職務執行状況について
監 査	令和2年1月28日	・令和元年度第2期監査
理 事 会	令和2年3月23日	・令和元年度資金収支補正予算について ・令和2年度正規職員採用について ・令和2年度事業計画（案）について ・令和2年度収支予算（案）について ・定款変更について ・嘱託職員就業規則の一部改正について

		<ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員就業規則の一部改正について ・評議員候補者の推薦及び 評議員選任・解任委員会の選任について ・評議員会について ・会長の職務執行状況について
評議員選任・ 解任委員会	令和2年3月23日	・評議員の選任について
評議員会	令和2年3月30日 決議の省略 (書面による議案同意を得た)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度資金収支補正予算について ・令和2年度事業計画(案)について ・令和2年度収支予算(案)について ・定款変更について ・令和2年度正規職員採用について ・嘱託職員就業規則の一部改正について ・臨時職員就業規則の一部改正について
監 査	令和2年5月22日	・令和元年度第3期監査(決算監査)

(5) 職員研修への参加及び実施

福岡県社会福祉協議会・両筑地区社会福祉協議会連絡会等が実施する各種研修・講習会への参加を積極的に行い、福祉施策やニーズの変化に対応できるよう職員の資質向上に努めました。

(6) 職員会議自主研修

	名 称
5月22日	生活困窮について
6月26日	災害ボランティアセンターについて
7月30日	ふれあいネットワーク活動について
9月25日	共同募金について
10月23日	ボランティアセンター業務について
12月25日	広報について

2. 相談事業

(1) 心配ごと相談事業の実施

身近なところで気軽に相談できる窓口として、心配ごと相談及び法律に関する弁護士相談を実施しました。

一般相談	毎週第1・3・5木曜日の 13:00~16:00	実施回数 26回	相談員2名で対応
弁護士相談	毎月第2・4木曜日の 13:00~16:00	実施回数 22回	弁護士1名 相談員2名で対応

○会 場 あすてらす相談室

○相談員 民生委員児童委員 2名 元民生委員児童委員 4名

【相談実績】

① 相 談 者

年 代		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	不明
一般相談 25名	男性	0	0	2	0	0	6	2	0
	女性	0	0	0	0	4	6	5	0
弁護士相談 125名	男性	0	5	5	9	17	20	5	3
	女性	0	5	7	16	12	12	6	3

② 相談内容別件数 *一件の相談に複数相談内容有

相談内容	一般相談	弁護士相談	相談内容	一般相談	弁護士相談
相 続	4	37	土地・境界	1	10
離 婚	1	18	事 故	0	4
多重債務	0	1	近 所 トラブル	2	8
借金・金銭 トラブル	1	6	介 護	0	1
保 証 人	0	1	障 が い	2	0
住 宅	1	5	労 働	1	4
家族親族 トラブル	6	11	契 約 トラブル	0	14
健 康	0	1	そ の 他	6	16
			合 計	25件	137件

(2) 他機関による無料相談会

相 談 会	開 催 日	場 所	主 催	利用 件数
① 無料調停 相談会	令和元年 11月10日(日) 9:30～15:00	小郡市総合保健福祉 センターあすてらす 2F視聴覚室	久留米調停協会	13件
②税金に関する 無料相談会	9回/年 13:00～15:00	小郡市総合保健福祉 センターあすてらす 会議室2	九州北部税理士会 久留米支部 会員 藤井 繁	40件
③相続・遺言及 び行政許認可 に関する無料 相談会	11回/年 10:00～16:00	小郡市総合保健福祉 センターあすてらす 会議室2	福岡県行政書士会 朝倉・小郡支部	38件

(3) 生活困窮者自立相談支援事業・住居確保給付金支給事業

様々な理由によって生活困窮に陥った方の包括的な相談に応じ面談を行い、本人の同意のもとに支援計画を作成し、伴走型の支援を行う生活困窮者自立支援事業が平成27年4月から全国で実施され、小郡市では当会が受託し引き続き事業を実施しました。

① 相談件数

相談件数	98件
プラン策定前支援終了件数	66件
情報提供・相談対応のみで終了	27件
プラン策定前に支援中断終了	4件
他機関・他制度へのつなぎで終了	35件
生活福祉資金申請または検討	14件
緊急援護資金の申請または検討	8件
日常生活自立支援事業に移行	5件
生活保護へつなぎ	3件
その他関係機関	5件
支援が必要な人	32件
相談者同意の上プラン策定	28件
支援終了	6件
相談継続・伴走支援中	21件
本人の申し出により中断	1件
本人未同意・同意に向けての取り組み	4件

② 相談者の来所経路

関係機関	福祉課生活福祉係（生活保護）	12件
	高齢者・障がい者関係機関	9件
	その他の関係機関	15件
本人直接		54件
家族・知人		8件

③ 住宅確保給付金

申請者・受給者 2名

④ 資源活用及び開発状況

1	食糧・物品等支援について ①社会福祉法人美光瑞園会（天心園パン） 令和元年7月23日 食品譲渡について覚書 ②フードバンク福岡 平成30年3月8日基本合意書 *平成31年4月サテライト久留米開設 ③セブンイレブンジャパン寄付（閉鎖店舗からの寄付） 第1回令和元年5月21日 食品類59箱 雑貨43箱 第2回令和2年1月9日 食品類60箱 雑貨30箱 ④共栄資源管理センター 遺品等による物品寄付 ⑤高齢者施設 遺品・退所等による物品寄付
2	市民からの寄付 【食品】お茶ペットボトル・テレカ・布団・扇風機・米・玄米・カップめん 贈答品の食材等 【物品】洗濯機・テレビ・冷蔵庫・電子レンジなどの家電製品 紙おむつ・タオル等
3	空き缶換金 平成30年度40,699円 令和元年度30,947円 用途/ごみ処分費用・食糧給付・精米代・紙パンツ・現金支給 小口現金の立て替え等
4	ふくおかライフレスキュー事業
5	市外広域による物品のやり取り 他市町社会福祉協議会による寄贈物物品のやり取り

⑤ 支援調整会議開催

回	開催日	新規計画案件	継続支援案件	終結案件	中断案件
第13回	5月17日	2	2	4	
第14回	7月12日	6	1	2	
	8月2日	3	2	1	
第15回	10月4日	5	3	3	
第16回	11月29日	3	3	1	3
第17回	1月17日	2	4	3	
第18回	3月24日	10	1	4	1

⑥ 研修会、連絡会議等

4月23日	うきは市社協生活困窮者自立支援事業視察
7月15日	福岡県の生活困窮者支援委ネットワーク研修会
8月2日	令和元年度小郡市生活困窮者支援事業庁内連絡会議
11月6日	令和元年度第1回福岡都市圏生活困窮者自立支援担当者会 令和元年度福岡県生活困窮者自立支援制度福岡ブロック会議
11月29日	令和元年度小郡市生活困窮者自立支援運営会議
12月5日	令和元年度生活困窮者支援に関する意見交換会
2月7日	令和元年度小郡市生活困窮者自立支援庁内ネットワーク会議

(4) ふくおかライフレスキュー事業小郡地区連絡会

平成27年度末に「社会福祉法等の一部を改正する法律」が成立し、公益性、非営利性が極めて高い社会福祉法人には、「地域における公益的な取組み」を実施することが責務として規定されました。

このような状況の中、福岡県社会福祉協議会では、地域における公益的な取組みの一つとして、県内の社会福祉法人が団結し、生活困窮等に陥っていても既存制度では解決できずに困っている方々等に対して、地域の社会福祉法人がそれぞれの専門性や社会資源を活かして支援を行う「ふくおかライフレスキュー事業」を進め、小郡市内においても平成31年2月に「小郡地区連絡会」を発足しました。

①ライフレスキュー事業申請 3件

ケース1	求職による生活困窮	電気・電話料金、医療費の給付
ケース2	借金により家計が回らず生活保護申請するも却下。 家賃、光熱水費滞納。ガス停止中、水道給水停止。	光熱費、家賃の給付
ケース3	会社からのパワハラでうつ病になり、就労が出来ず収入が無く生活できない。	光熱費、家賃、医療費の給付

②小郡地区連絡会の開催

4月18日 【参加者】 市内14法人 市福祉課 市介護保険課	【協議事項】 ○2019年度活動計画 ○参加法人、協力団体登録及び団体勧誘について ○セブンイレブン・ジャパン物品寄付について ○相談事例
7月18日 【参加者】 市内13法人 市福祉課 市介護保険課	【協議事項】 ○参加法人、協力法人登録状況について ○ライフレスキュー小郡地区連絡会チラシ広報について ○セブンイレブン・ジャパン物品寄付について ○相談事例
8月24日	小郡三井地区医療・介護連携会議参加 会場：社会福祉法人長生会 【内容】ふくおかライフレスキュー事業についての説明 説明／ふくおかライフレスキュー事業小郡地区連絡会 事務局 小郡市社会福祉協議会事務局次長 能塚
10月17日 【参加者】 市内9法人 市福祉課 市介護保険課	【協議事項】 ○参加法人、協力法人登録状況について ○セブンイレブン・ジャパン寄贈品配布状況 及び在庫状況について ○相談事例

2月20日 【参加者】 市内14法人 協力団体 市福祉課 市介護保険課	【協議事項】 ○参加法人、協力法人登録状況について ○第2回セブンイレブン・ジャパン寄贈品について ○相談事例報告 ○保育所用チラシの配布について ○2020年度事業計画・予算案について 【研修】 「業務を行う中で見えてくる地域の方の困りごと」 講師：(有)共栄資源小郡管理センター 取締役 道久 嘉朗 さん
---	---

③セブンイレブン・ジャパン寄贈品の受領について

平成31年2月、(株)セブン・イレブン・ジャパン、福岡県、福岡県社会福祉協議会、ふくおかライフレスキュー事業運営委員会が協定を結び、県内セブン・イレブン店舗の閉店・改装時の在庫商品をふくおかライフレスキュー地区連絡会事務局で受け入れることが出来るようになりました。

小郡地区連絡会では2回計段ボール箱192箱寄付をいただきました。

第1回 令和元年5月21日	食品59箱 雑貨43箱	35団体 26個人 配布
第2回 令和2年1月9日	食品60箱 雑貨30箱	

(5) 日常生活自立支援事業

高齢者や障がいのある方で、判断能力が十分でなくても地域で安心して暮らせるように、福祉サービス利用援助や預金通帳印鑑等の預かり、公共料金等の支払いの代行を行うサービスです。

令和元年10月1日より市町村方式となり、小郡市社会福祉協議会が福岡県社会福祉協議会と委託契約を行い実施しました。

●延契約者数（平成31年4月1日から令和2年3月31日）

日常金銭管理	年金・福祉サービス利用料・医療費・公共料金・生活費の支払い、預貯金の払いだし、預入等の代行	25件
	小郡市社協で通帳の預かり	25件
書類の預かり	年金証書・預貯金通帳・権利書等 (福岡銀行小郡支店貸金庫)	15件

●日常生活自立支援事業訪問活動回数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
契約者	高齢者	13	10	11	13	16	12	18	13	13	11	12	13	155
	知的障がい者	10	10	7	9	9	11	11	11	7	10	8	13	116
	精神障がい者	13	11	13	14	13	11	11	8	9	8	7	12	130
計		36	31	31	36	38	34	40	32	29	29	27	38	401

●日常生活自立支援事業相談状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規相談	0	2	0	0	0	0	0	1	4	1	0	1	9
新規契約者	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
契約修了者	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	4

3. 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金及び緊急援護資金

生活困窮者自立支援事業実施により、自立促進を促すための総合支援資金と緊急小口資金の貸付にあっては、自立相談支援事業の利用が要件化。

例年どおり年末からは教育支援資金の相談が多くあっています。

緊急援護資金貸付の内訳は、生活保護初回受給までのつなぎ資金が2件、年金までのつなぎ資金が3件、給与までのつなぎ資金が1件、再就職手当までのつなぎ資金が1件、つなぎ資金ではなく特別な緊急時と判断したケースが3件、令和元年度のみ貸付償還率は52%となっています。

(2) 実績

種類		借入申込件数	貸付決定件数	令和元年度貸付金額
総合支援資金	生活支援費	1	1	330,000円
福祉資金	福祉費	2	2	185,000円
	緊急小口資金	3	3	336,000円
教育支援資金	教育支援費	11	11	6,367,000円
	就学支度費	7	7	
不動産担保型生活資金	一般世帯向け 要保護世帯向け	0	0	
緊急援護資金 (小郡市社協独自貸付)		10	10	令和元年度貸付総額 255,000円 内元年度償還率 135,000円 令和元年度の償還率 52%
合計	令和元年度	34	34	
	平成30年度	32	31	

4. 福祉バス（さちかぜ号）運行事業

社協や支援する団体が円滑な活動ができるように、ふれあいネットワーク事業、市内の福祉団体やボランティア団体等の研修、ボランティア活動、レクリエーション事業等、地域福祉の推進を図るためマイクロバス（29人乗り）の運行を行いました。（令和2年3月については新型コロナウイルスの影響により利用回数の減少が見られました。）

（福祉バス利用状況）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
令和元年度 運行回数	9	15	17	11	13	15	18	15	9	11	7	1	141
令和元年度 利用人員	207	312	319	251	290	343	399	302	159	217	146	17	2,962
平成30年度 運行回数	12	19	13	9	15	15	19	21	10	13	12	12	170
平成30年度 利用人員	217	356	215	203	389	317	419	380	214	231	244	284	3,469

（利用団体）

小郡市社会福祉協議会・各区ふれあいネットワーク推進委員会・民生委員児童委員協議会・各福祉団体・各ボランティア団体・各老人クラブ・各保育所保育園・学童保育所等



ふれあいネットワーク事業（バスハイク）

5. 共同募金会（小郡市支会）

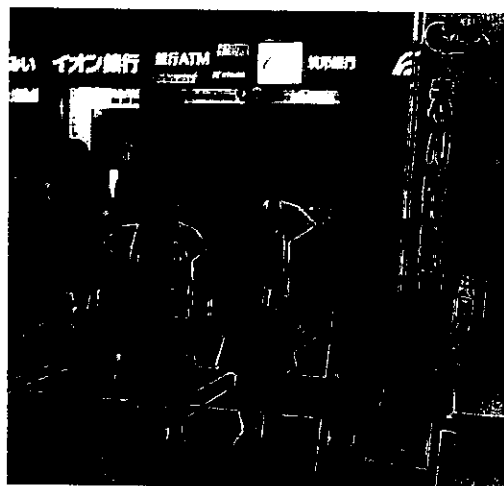
（1）赤い羽根共同募金運動

共同募金会小郡市支会として、福祉事業の振興を図るため、10月から12月まで赤い羽根共同募金運動を行い、行政区、関係団体・個人等の協力により、赤い羽根共同募金額は、9,544,737円の実績を上げることができました。

【各種募金実績】

（単位：円）

募金種別	令和元年度実績	平成30年度実績
戸別募金	6,231,450	6,505,800
街頭募金	141,009	123,959
個人・法人募金	1,575,541	1,621,018
設置募金箱募金	250,348	141,247
学校募金箱募金	195,497	231,769
資材（バッジ・ボールペン・クオカード等）募金	1,078,000	1,170,900
あすてらすフェスタ募金	18,393	11,980
自動販売機収入募金	54,482	49,063
預金利子	17	15
計	9,544,737	9,855,751



赤い羽根共同募金の街頭募金活動

(2) 共同募金小郡市支会理事会・監査

令和元年5月31日	・平成30年度共同募金小郡市支会監査 (会計監査)
令和元年8月26日	・平成30年度共同募金事業報告について ・平成30年度共同募金収支決算について ・令和元年度共同募金事業計画(案)について
令和2年2月27日	・令和元年度共同募金事業報告について ・令和2年度共同募金配分(案)について ・令和2年度共同募金目標額(案)について ・令和2年度共同募金収支予算(案)について

・共同募金運動のチラシを10月1日に市内各世帯等に配布 21,616部

(3) 災害募金の取り扱い

災害により被災された方々の生活支援のためなどに多くの方々から募金をいただき、中央共同募金会を通して被災地に届けました。

平成28年熊本地震義援金	163,915円
平成30年7月広島県豪雨災害義援金	1,050円
平成30年7月岡山県豪雨災害義援金	1,050円
平成30年北海道胆振東部地震義援金	9,477円
令和元年台風19号災害義援金	183,774円
令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	1,343円
合 計	360,609円

令和元年7月21日の大雨により被災された市内の世帯に対し小郡市と共同で災害義援金に取り組みました。

- ・募集期間 10月1日～11月28日
- ・総額 399,115円
- ・配分対象 市内床上浸水世帯(46世帯)

6. 在宅福祉活動

(1) 車いす対応車輛貸出事業

障がい者や歩行困難な高齢者に対して社会参加を支援するため、車いす対応車輛を貸出すことにより、障がい者等の福祉の向上と、在宅福祉の充実を図ることを目的に実施しました。

【 利用実績 】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
令和元年度件数	2	2	2	2	1	2	3	6	1	0	0	0	21
平成30年度件数	1	7	0	3	1	1	2	0	2	1	2	1	21

(2) 障がい児長期休暇スクールの実施

市内在住の障がい児（小中高生）が長期休暇中（夏休み・冬休み）にスクールに参加して、ボランティアと楽しく過ごし、障がい児同士の交流と同時にボランティアの育成を目的として市福祉課、NPO法人サポネットおごおり、こぐま福祉会との共催により実施しました。

① サマースクール（令和元年8月7・8・9・22・23日／5日間）

	8月7日	8月8日	8月9日	8月22日	8月23日
参加者（障がい児）	8名	7名	9名	7名	9名
ボランティアスタッフ	20名	22名	25名	18名	27名
時 間	9：00～16：00				
会 場	総合保健福祉センター「あすてらす」多目的ホール 他				
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児とボランティアのマンツーマン ・大きな紙に大きな絵を描こう ・飯塚市サンアビリティーズでプール遊び他 ・八女市上陽町こぐま福祉会尾久保研修所でプール遊び他 ・上陽町の大自然を満喫 ・スクール夏祭り ・みんなでショッピング 				

② ウィンタースクール（令和元年12月26・27日、令和2年1月7日／3日間）

	12月26日	12月27日	1月7日
参加者（障がい児）	7名	4名	7名
ボランティアスタッフ	19名	30名	20名
時 間	9：00～15：00		
会 場	総合保健福祉センター「あすてらす」多目的ホール 他		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児とボランティアのマンツーマン ・みんなでショッピング ・体育指導員によるゲーム体操 ・餅つき ・健康を守る母の会・健康課栄養士の協力によるお菓子作り ・凧あげ ・紙芝居 		



障がい児長期休暇スクール行事（大きな絵・餅つき）

（3）障がい児タイムケア事業の実施

障がい児の放課後や長期休暇中の居場所づくりとボランティアとの交流を目的とした障がい児の一時預かり事業を週1回（利用者約7名）実施しました。

月	5				6				7				8	
日	8	15	22	29	5	12	19	26	3	10	17	24	31	21
利用者数	6	7	7	7	7	6	6	5	4	6	5	6	6	6
スタッフ数	9	7	6	7	9	8	6	6	8	7	10	6	6	6

月	9				10					11				12		
日	4	11	18	25	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18
利用者数	7	7	5	6	7	6	6	7	5	5	5	7	7	6	6	6
スタッフ数	7	6	7	6	8	6	6	5	8	8	7	9	7	8	6	7

月	1				2				3				合計
日	8	15	22	29	5	12	19	26	4	11	18	25	42回
利用者数	5	7	7	7	6	7	6	7	6	7	6	6	259
スタッフ数	9	7	9	8	10	5	7	7	10	6	7	7	304

【会場】 あすてらす（会議室2） 大原きぼうの森館（和室）

【時間・内容】

- ☆学業中
 - ・15時から18時まで
 - ・利用者1名に対しスタッフ1～2名が対応。
室内では折り紙、お絵かき等、室外では近くの公園等で過ごす。
- ☆長期休暇中
 - ・10時から16時まで
 - ・バスハイク
(久留米市三潞総合福祉センター「ゆうゆう」、棚田親水公園、福岡県立青少年科学館、吉野ヶ里歴史公園)

7. 居宅介護等事業

(1) 介護保険訪問介護事業

要支援、要介護認定を受けた高齢者が在宅で安心して生活ができるよう、関係機関・他事業所等との連携や地域の方々の協力を得ながら、介護保険・介護予防日常生活支援総合事業の訪問介護事業による在宅支援を行いました。

なお、2月で事業を終了した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1・2	13	13	15	15	15	15	15	15	8	0	0	—	124
要介護1～5	2	2	3	2	2	2	3	2	1	0	0	—	19
合計	15	15	18	17	17	17	18	17	9	0	0	—	143

(2) 障害者総合支援居宅介護事業

身体、知的、精神障がい者が在宅で日常生活を営むことが出来るように家庭にホームヘルパーを派遣し、必要なサービスを提供することにより、障がい者の自立と社会復帰を促進することを目的として実施しました。

なお、2月で事業を終了した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
身 障	8	9	9	8	7	9	8	8	4	1	0	—	71
知 的	8	7	6	6	6	6	6	5	3	0	0	—	53
精 神	8	7	14	7	8	6	6	7	6	1	0	—	70
ガイド	13	10	7	10	12	10	10	10	4	1	0	—	87
合 計	37	33	36	31	33	31	30	30	17	3	0	—	281

(3) 生活管理指導事業

一人暮らし高齢者で生活習慣を改善し、健全な社会生活を送れるように、ホームヘルパーを派遣し日常生活に対する指導・支援を行い、要介護状態への進行を予防する生活管理指導事業を行いました。

なお、2月で事業を終了した。

(生活管理指導事業月別件数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	—	9
回数	2	3	3	3	2	3	3	2	3	0	0	—	24

(4) ホームヘルパー研修会議

高齢者や障がい者への適切なサービスの提供に努めるため、また介護に関する相談に応じるため、より一層のサービス技術・質の向上を図ることを目的とした研修に参加・実施しました。また、居宅介護等事業の月毎の連絡および訪問日程調整会議を開催しました。

なお、2月で事業を終了した。

4月	15日 30日	・ミーティング ・ミーティング
5月	15日 22日 26日 31日	・ミーティング ・県ホームヘルパー部会・役員会総会開催について ・令和元年度福岡県ホームヘルパー連絡会・総会 ・ミーティング
6月	9日 11日 13日 28日	・第1回両筑地区居宅介護部会研修会 「共生型訪問介護のための障がいを持った利用者の対応について」見立病院 熊本氏 ・第1回役員会 ・ミーティング ・ミーティング
7月	16日 17日 31日	・ミーティング ・第2回役員会 ・ミーティング
8月	19日 25日 30日	・ミーティング ・県ホームヘルパー地区研修会 「介護保険におけるハラスメントを考える」 介護福祉士会から講師 ・ミーティング
9月	17日 30日	・ミーティング ・ミーティング
10月	2日 15日 27日 31日	・第3回役員会 ・ミーティング ・あすてらすフェスタ ・ミーティング
11月	10日 14日 29日	・第2回居宅介護部会研修会 「高齢者や障がい者を悪徳商法の被害から守るために私たちができる事」 福岡県消費者生活センター 森村 純子氏 ・ミーティング ・ミーティング

12月	1日	・令和元年 テーマ別研修会 「サ責の責務について考える」
	16日	・ミーティング
	27日	・ミーティング
令和 2年 1月	14日	・ミーティング
	31日	・ミーティング
2月	13日	・ミーティング
	16日	・第2回ホームヘルパー地区研修会
	19日	・代表者会
	25日	・県社協 介護実習 普及センター研修部会
	28日	・ミーティング
3月		居宅介護事業終了の為研修会議等はなし。

8. ボランティア情報センター事業

ボランティア情報センターでは、ボランティアに関する情報の収集・提供、ボランティアの養成、活動支援、広報啓発活動、相談受付・コーディネート、活動室や備品の貸出等を行いました。

(1) ボランティア情報センター活動・利用状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
登録団体数		19	20	20	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	
ボランティア登録	男性(人)	1	0	0	1	2	12	2	0	1	0	1	0	20	
	女性(人)	0	0	0	1	3	8	1	1	0	0	0	2	16	
	合計(人)	1	0	0	2	5	20	3	1	1	0	1	2	36	
ボランティア情報センター	利用回数(回)	午前	3	1	2	3	0	2	4	0	4	5	0	2	26
		午後	7	2	4	2	1	3	1	2	3	2	2	1	30
		夜間	6	8	8	9	10	8	9	5	5	4	6	5	83
		終日	5	4	4	4	4	5	3	7	2	4	4	2	48
		合計	21	15	18	18	15	18	17	14	14	15	12	10	187
	利用人員(人)	午前	23	7	32	30	0	22	23	0	25	29	0	9	200
		午後	32	22	24	8	1	12	19	9	6	7	17	7	164
		夜間	40	58	47	51	60	63	62	32	25	46	55	45	584
		終日	38	48	38	38	44	65	33	87	11	37	43	6	488
		合計	133	135	141	127	105	162	137	128	67	119	115	67	1436
活動室	利用回数(回)	午前	6	3	6	7	7	5	5	3	4	4	8	7	65
		午後	2	8	4	2	3	2	4	9	4	2	8	1	49
		夜間	6	5	6	8	8	9	6	7	7	6	9	6	83
		終日	7	7	6	7	7	10	6	8	6	8	5	5	82
		合計	21	23	22	24	25	26	21	27	21	20	30	19	279
	利用人員(人)	午前	72	33	64	75	105	38	48	27	38	55	74	57	686
		午後	24	105	55	6	28	18	44	70	25	15	85	13	488
		夜間	79	73	52	87	75	86	64	64	44	82	75	63	844
		終日	101	103	89	81	83	128	80	128	89	117	57	49	1105
		合計	276	314	260	249	291	270	236	289	196	269	291	182	3123
ボランティア保険	件数(件)	23	15	8	15	11	20	5	5	4	4	3	23	136	
	人数(人)	236	328	187	362	283	95	82	112	141	145	62	398	2431	
相談件数(件)		8	4	8	21	9	6	16	5	7	6	5	11	106	

(2) ボランティア講座の開催

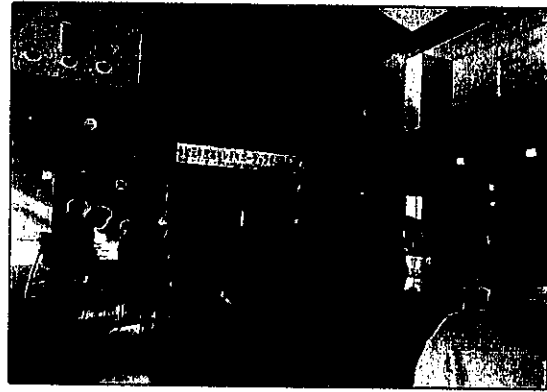
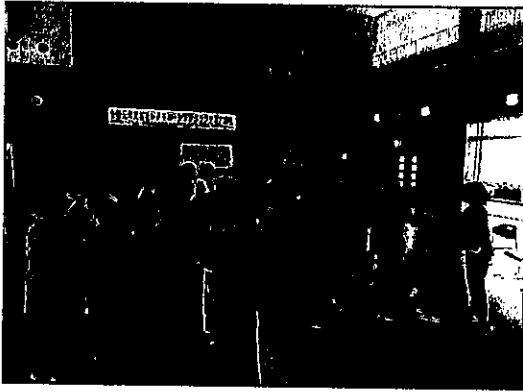
①福祉レクリエーションボランティア講座開催 全7回

地域のふれあいネットワークのサロン活動等で活躍していただくボランティアの方を養成するため、レクリエーションを通して仲間づくりや健康な体づくりをしながらレクリエーションを習得していただく講座を開催しました。

また、NPO法人福岡県レクリエーション協会公認指導員資格習得認定講座として実施しました。地域レクリエーション普及指導員6名、地域レクリエーション指導員4名、合計10名が指導員になりました。

開催場所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」内 多目的ホール

開催日時	内 容	参加者数
9/10 14～16	基礎講座1 楽しさ体験① ～アイスブレーキングを楽しむ!～ レクリエーションのエネルギー源は、楽しさを共有し合うことです。 講師：佐藤靖典 アシスタント：柳本早百合、武田フミ子	29名
9/17 14～16	基礎講座2 楽しさ体験② ～新友・旧友との交流を楽しむ!～ アイスブレーキングからコミュニケーションワークへ 講師：佐藤靖典 アシスタント：柳本早百合、武田フミ子	29名
9/24 14～16	基礎講座3 ～歌レクサ新曲紹介他で、元気アップ!～ 高齢者の元気づくりに貢献する効果的な運動とは 講師：佐藤靖典 アシスタント：柳本早百合、武田フミ子	26名
10/8 14～16	応用編1 ～参加者の笑顔と元気を引き出す指導・支援とは～ レクリエーションプログラムの立案&実習 講師：佐藤靖典 アシスタント：武田フミ子	26名
10/15 14～16	応用編2 ～いろんなレク財を体験してみよう!～ 歌レクサを確実に覚える・グループで楽しむ・仲間作りを促すレク 講師：佐藤靖典 アシスタント：柳本早百合、武田フミ子	21名
11/12 14～16	応用編3 ～治療より予防を! 予防より健康長寿の生き方を～ 要介護危険因子フレイル、ロコモティブシンドロームとは? 人生100年時代を楽しむ生き方とレクリエーション 講師：佐藤靖典 アシスタント：柳本早百合、武田フミ子	21名
11/19 14～16	まとめ ～今日が一番若い日! 「みんな違ってみんないい」～ 「人生100年、最期は一週間」のライフスタイルとは ～健康で生きがいのある人生を求めて!～ 講師：佐藤靖典 アシスタント：柳本早百合、武田フミ子	24名



福祉レクリエーションボランティア講座

②セラピューティック・ケアボランティア養成講座

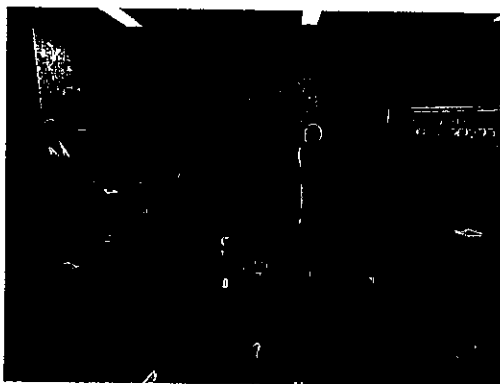
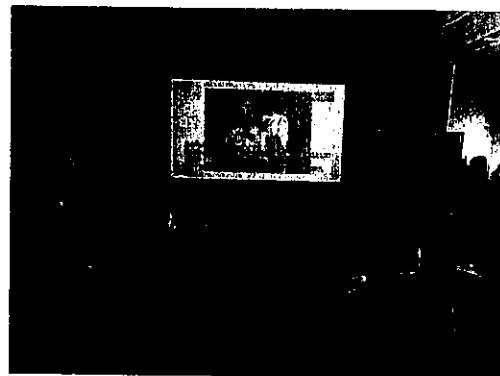
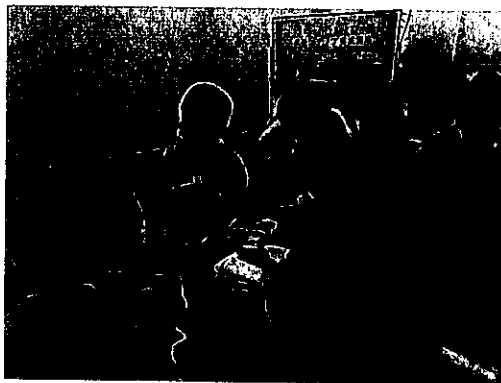
高齢者や障がいがある人の心を癒し、五感へ働きかけることで心身機能の回復を図るセラピューティック・ケアの技術を習得し、地域でのボランティア活動（施設、ネットワーク活動、サロン活動、学校等）につなげることを目的に講座を開催しました。

講座終了後、8名の受講生がセラピューティック・ケア「えがお」に入会し活動しています。

日時：令和元年9月17日（火）10：00～15：00

申込み人数：13名

参加者（修了者）：8名



セラピューティック・ケアボランティア養成講座

③災害ボランティア講座

災害ボランティアに関する心得等の基礎知識を習得し、防災センターにて災害模擬体験を行うことで、防災に関する興味関心を持つことを目的に開催しました。

日時：令和元年5月12日(日) 午前の部 10:00~12:00

災害支援講座

試食の部 12:00~13:00

非常食の試食

午後の部 13:00~16:30

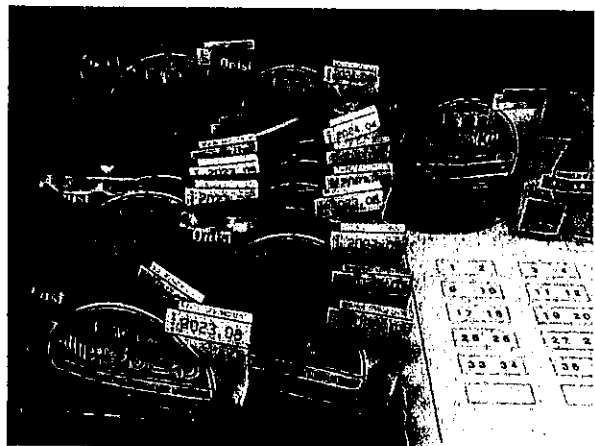
福岡市民防災センター

講師：一般社団法人 九州防災パートナーズ 藤澤 健児 氏

参加人数 三井高校生 33名

一 般 5名

合計 38名

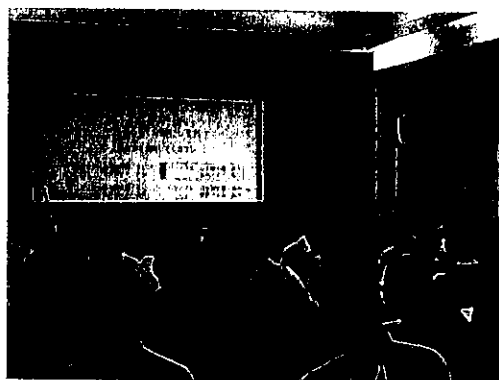
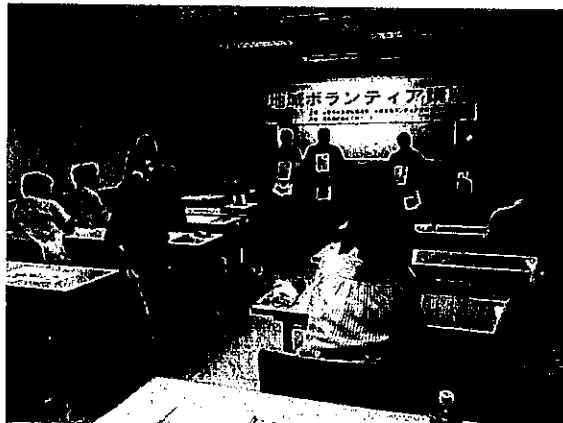


災害ボランティア講座

④地域ボランティア講座

超高齢社会の課題の一つである認知症と健康をテーマにあげ、これからの超高齢社会を地域で豊かで元気に暮らすための健康づくりをめざし、健康づくりの一つの方法としてボランティア活動に焦点を当てる。それにより、自分の生活の中にボランティア活動を取り入れようという気持ちを持ってもらうと共に地域のボランティアの裾野を広げることを目的に講座を開催しました。

開催日	場 所	テーマ及び講師名	参加人員
9月1日	ふれあい館三国	映画上映「ぼけますから、よろしくお願いします。」	82名
9月12日	ふれあい館三国	認知症サポーター養成講座 小郡市地域包括センター 中野真理子 しらさぎ苑 中村徹氏 かすみ介護サービス 八坂智洋子氏	13名
9月19日	ふれあい館三国	太極拳体験 竹之内朋子氏	11名
9月27日	萬歳寺	坐禅体験	9名



地域ボランティア講座

(3) あすてらすフェスタにおける広報啓発活動

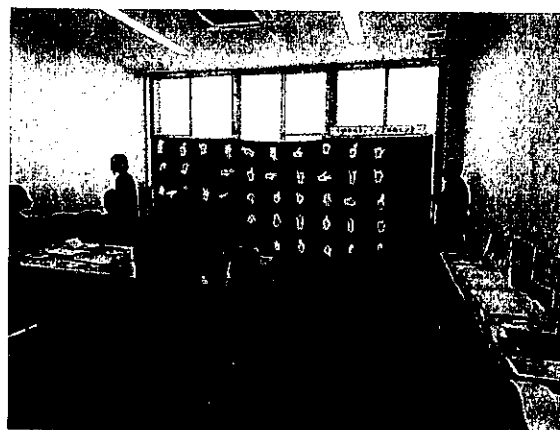
10月27日(日)のあすてらすフェスタにおいて、各ボランティア団体紹介・体験・登録コーナーを開設し、ボランティアの広報啓発活動を行いました。

- ・場所：ボランティア情報センター・活動室・研修室1・2、2階エレベーター前周辺、2階階段東側周辺、会議室2及び1階エントランス北側
- ・団体紹介 パネル展示【2階】12団体（小郡市ボランティア連絡協議会）
- ・体験コーナー 6団体

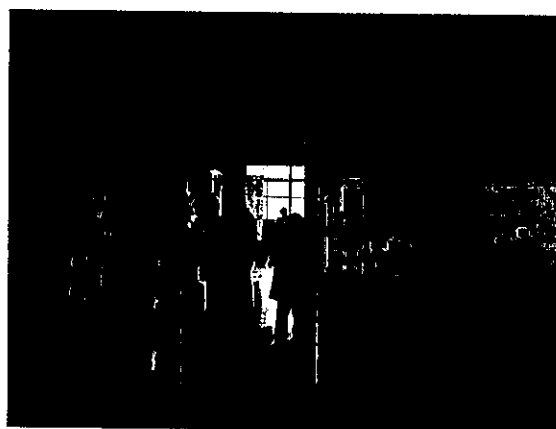
体験コーナー	ボランティアスタッフ数	体験者数
セラピューティック・ケアサービス	22名	242名
要約筆記	12名	10名
点字・点訳	6名	16名
手話	20名	62名
おもちゃ病院	3名	2件
傾聴	18名	40名



おもちゃ病院



手話の会



でんでん虫

(4) ボランティア団体活動助成

①小郡手話の会

手話通訳者の養成や手話の習得を通じて、ろうあ者と会員の親睦を深めることで、ろうあ者やろうあ問題に対して理解し、ろうあ者の福祉向上を図る。

②小郡点訳笛の会

市内の視覚障がいの方への広報発送、依頼文の点訳、行政からの点訳依頼、視覚障がいの方との交流会、ガイド等、点訳技術を習得し、点訳ボランティアとして活動を地域に広める。

③小郡テープの会

NHK巡回朗読セミナー等研修勉強活動、市広報等カセットテープ作成配布、施設等で朗読活動等を行う。

④小郡要約筆記の会「たなばた」

難聴者、中途失聴者、高齢難聴者の社会参加、日常生活、趣味等のボランティア活動援助を目的に活動を行う。

⑤認定NPO法人日本車椅子レクダンス協会小郡支部

障がいの者の社会参加を目的とした体験講座、研修会等を行う。

⑥セラピューティック・ケア「えがお」

障がいの者施設等の利用者にハンドケアを行い、「手のぬくもりやこころのぬくもり」をモットーにやさしさを届け、安らぎを感じていただく活動を行う。

(5) ボランティア連絡協議会の活動

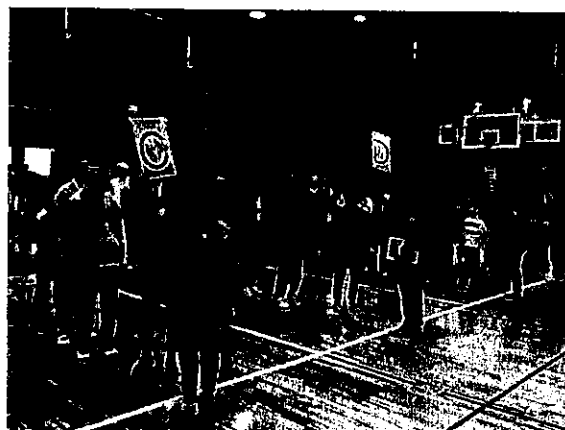
小郡市ボランティア連絡協議会の事務局を担当し、活動支援を行いました。

4月	15日 29日	役員会 (協力)宝満川一斉清掃参加
5月	26日 (9:30~総会) (10:10~講演会)	令和元年度総会 65名参加 講演会 平成29年朝倉市「九州北部豪雨」 ~災害と災害ボランティアを通して~ 講師:内堀 義喜 氏
6月	6日	第1回理事会
7月	29日	臨時理事会 ぼらネット発行
9月	9日 28日	第2回理事会 車椅子レクダンス協会全国大会参加
10月	10日 20日	第3回理事会 (協力)第24回ふれあいオリンピック 45名参加
11月	27日 14日	(協力)第16回あすてらすフェスタ 役員研修 伊万里市ボラ連視察 ぼらネット発行
12月	11日	第4回理事会

1月	16日 26日	第5回理事会 会員交流会開催（ペタンク大会） 78名参加
2月	16日	（参加）きずなフェスティバル参加 63名参加
3月		ぼらネット発行



役員研修



ふれあいオリンピック

9. 福祉団体活動支援

（1）高齢者福祉

小郡市老人クラブ連合会が主催する各活動事業を通じて、高齢者の生きがい、地域の高齢者福祉の推進を目的とし、下記の事業に対し助成を行いました。

- ・高齢者生きがい創作活動（福祉大会、演芸会、作品展）
- ・趣味活動（朝顔展、園芸教室、囲碁将棋大会）
- ・健康保持・ふれあい活動（グラウンドゴルフ、ペタンク、美化活動）

（2）障害福祉

小郡市身体障害者福祉協会を通じて、県身体障害者体育大会等へ参加し、スポーツを楽しむとともに会員同士やボランティアとの親睦を図る事業に助成を行いました。

（3）母子寡婦福祉

小郡市母子寡婦福祉会が実施する次の事業に対し助成を行いました。

- ・母子寡婦研修、母親研修、一日父親、親子レクリエーション

（4）青少年福祉

青少年の健全な育成を目的とし、各団体に対し助成を行いました。

①小郡警察署少年補導員連絡会小郡支部助成

（街頭補導活動、指導、巡回活動並びに情報交換会や研修活動）

②久留米保護区保護司会小郡分区助成

（公平と誠実を旨とし過ちに陥った人たちの更生、自立を助け「明るい社会」を築くため全ての人たちと手を携え、犯罪や青少年の非行防止に努める活動）

③小郡市青少年育成市民会議助成

(青少年の健やかな育成及び非行防止、青少年を取り巻く社会環境の浄化・整備、家庭・地域の連携を目的とする活動)

④小郡子ども劇場活動助成

(子どもの成長に欠かせない文化を育むために、「鑑賞活動」及び「自主活動」を行い、子どもが心豊かに育つことを目的とする活動)

⑤小郡・三井少年の船実行委員会助成

(青少年が集い船上研修やレクリエーション、平和学習を通してお互いの友情を深めながら団体生活や社会参加の意義を学ぶことを目的とする活動)

⑥児童劇団つばさ活動助成

(活動を通じて、子どもの健全な育成を促進し地域との交流を深め、社会教育の向上を目的とする活動、環境保全活動、福祉活動とそれをテーマとした創作ミュージカル公演)

⑦みくにつこ劇団レインボーキッズ活動助成

(芝居を通して、子ども達の表現力、コミュニケーション能力を高め、子ども達の健全育成を育む活動)

(5) 児童福祉

小郡市保育協会を通じて地域社会における児童福祉の組織的活動を促進し、児童福祉の増進を図るため次の事業に対し助成を行いました。

- ・小郡市保育協会（公立3ヶ所、私立10ヶ所）の研修事業
- ・小郡市保育協会保育士会（給食部を含む）事業

(6) 地域福祉

小郡市民生委員児童委員協議会に「ふれあいネットワーク」活動、生活福祉資金貸付事業の社協事業との協働、地域において福祉ニーズの把握や地域の福祉相談、関係機関の連絡調整などの地域福祉推進活動の助成を行いました。

【団体助成金額一覧表】

単位：円

団体名	金額	団体名	金額
小郡市老人クラブ連合会	580,000	小郡・三井少年の船実行委員会	100,000
小郡市母子寡婦福祉会	420,000	小郡市保育協会	340,000
小郡警察署少年補導員連絡会	45,000	小郡市民生委員児童委員協議会	800,000
小郡市青少年育成市民会議	320,000	児童劇団つばさ	50,000
小郡市身体障害者福祉協会	60,000	みくにつこ劇団レインボーキッズ	50,000
小郡子ども劇場	20,000	久留米保護区小郡保護司会	100,000
		合計	2,885,000

10. 福祉教育事業

(1) 市内小学校・中学校に対して福祉教育の援助

①福祉教育教材「ともに生きる」を配布（市内 小学校6校 413冊）

学校や家庭での福祉教育教材として活用するため、希望があった市内の6小学校の4年生に福祉教育教材「ともに生きる」を無償配布しました。

②小郡市社会福祉協議会福祉教育協力校指定

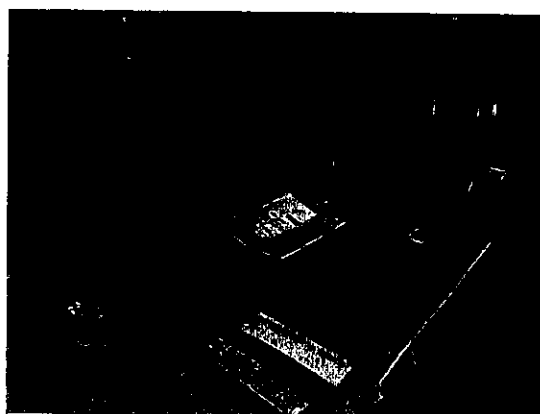
学校で取組む福祉教育活動、ボランティア活動を推進するため、市内の小・中学校および特別支援学校に助成募集を行い、申請があった学校に助成を行いました。

学校名	福祉活動協力校の主な活動内容
大原中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県原爆被害者団体協議会の大中伸一さんを招き、平和人権学習を行った。 ・2年生修学旅行で広島市の平和記念資料館に立ち寄り、大中さんをはじめ18名の広島県原爆被害者協議会の方々からグループごとにフィールドワークしながら説明を受けた。
小郡中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・小郡特別支援学校への訪問、交流活動（希望者）
立石中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・国際教育支援団体（テラ・ネット）の堀眞哲氏を招いて、国内の復興支援や海外での職業訓練学校建設支援・孤児院改築などの事業活動を通して「人に役立つとはどういうことなのか」について学ぶ。 ・福祉体験学習（手話・車椅子・アイマスク・白杖）
宝城中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「サツマイモを育てておいもパーティーをひらこう」特別支援学級との交流
御原小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設（池月苑）の方と交流学習 ・アイマスクと白杖体験学習 ・蛍の会による点字学習 ・視覚障がい者・盲導犬との交流学習 ・小郡特別支援学校との交流学習 ・餅つき（地域の方やボランティアに配布） ・赤い羽根募金活動
大原小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「おいもパーティーをしよう」お世話になったゲストティーチャーを招いて感謝会（2年） ・「アピールしよう！小郡市」高齢者施設との交流会、リバティブェスタで発表（3年） ・「伝え合おう、わたしたちの心」点字・手話体験、アイマスク・白杖体験、盲導犬ユーザーの講話（4年） ・「大原小アグリカルチャー大作戦」米作り体験（5年） ・校内花育活動

東野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・招待給食（地域の高齢者、ボランティアの方々） ・赤い羽根共同募金活動 ・高齢者施設（しらさぎ苑）の訪問・交流 ・社会福祉理解促進活動（手話体験、点字体験） ・視覚障害者・盲導犬との交流、聴覚障がい者・手話通訳者との交流、車椅子生活の方との交流 ・人権の花ひまわりの栽培（5月）。花づくりを通して人権について考える。 ・地域づくり活動（保護者・地域の方が参加して餅つき大会）
三国小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉体験学習「人にやさしい町づくり」において、点字・手話を学んだり白杖・車椅子体験（4年）等を通して「障がい」がある人の立場や生活を理解する。 ・デフサッカー日本代表選手を招き、一緒にデフサッカーを体験する。
立石小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉理解促進活動 点字体験、盲導犬ユーザーの方との交流（4年）・小郡特別支援学校交流事業（2年）、高齢者との交流活動 ひょうたん作り（4年）、地域の高齢者に郷土料理を学ぶ（3、4、5、6年）、地域の高齢者、防犯ボランティアとのもちつき大会（全学年）、高齢者施設「風のふく丘」との交流（3年）、認知症サポーター養成講座（3年） ・意識啓発活動 赤い羽根募金活動（児童会）
小郡小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・どろっぶすさんの活動や小学時代の辛い体験を知る。そのあと一緒に箸作りを行う（6年生）
味坂小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉理解促進活動 点字体験・校区の方々との地域交流活動（もちつき大会）、視覚障害者、盲導犬との交流、障害者福祉施設訪問（風の丘） ・地域行事参加（まつり味坂・ポピーの種まき・21の会との交流） ・赤い羽根共同募金活動
のぞみが丘小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習「よりよい暮らしをめざして」 手話体験、視覚障がい者との交流、点字体験、車いす・車いすバスケット体験 ・赤い羽根共同募金活動
小郡特別支援学校	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「ことばの教室における子どもの実態把握と指導の実際 ～ことばとコミュニケーションの力を育むために～」 講師：久留米市立金丸小学校教諭 ことばの教室担当 衛藤泰博 先生

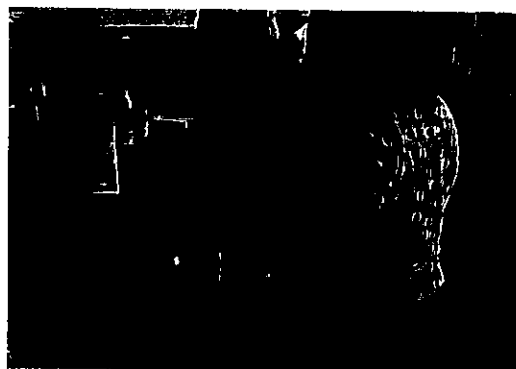
③各中学校の職場体験学習、三井高等学校のインターンシップ、実習生（サポネットおごおり）の受け入れを行いました。

期 日	学 校 名	人 数	内 容
令和元年 5月31日	大原中学校2年	2名	職場体験学習
令和元年 6月 5日	小郡中学校2年	2名	職場体験学習
令和元年 7月31日	三井高等学校2年	2名	タイムケア
令和2年 2月12日 3月 4日	九州医療専門学校	1名	ボラセン業務説明 タイムケア会場設営 タイムケア



小郡小学校6年生

福祉事業所どろっぷすによる体験講話と制作体験。講師によるおはなしを聞いてイラストを描く様子



御原小学校4年生

福祉体験学習の様子

(2) 福祉用具教材及び車椅子の貸出し

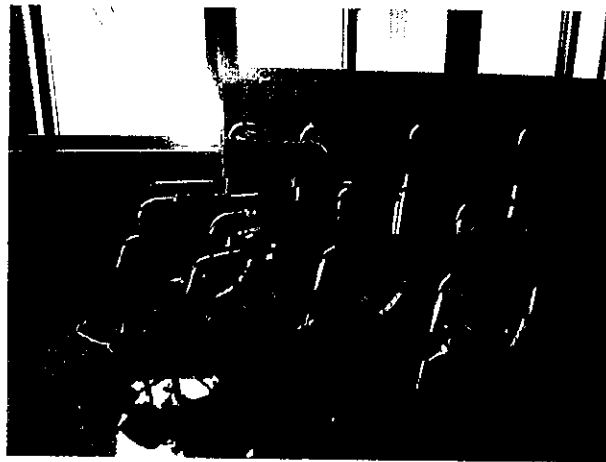
学校等の体験学習のための用具教材の貸出しを行いました。
また、入院患者の外泊、怪我等により車いすが必要な方への車いすの貸出しも行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
貸 出 物	車椅子	14	4	8	25	12	15	45	23	13	7	13	3	182
	アイマスク	0	0	0	0	0	40	66	0	22	0	19	0	147
	白杖	0	0	0	0	0	40	52	0	22	0	19	0	133
	点字板	0	0	0	30	0	50	90	40	0	0	0	0	210
	思いやり君	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
	ダーツ	0	6	8	0	0	0	1	0	0	1	5	0	21
	その他	3	2	6	6	2	3	5	5	2	3	3	2	42

思いやり君…高齢者擬似体験セット



高齢者擬似体験学習中



貸出し車椅子

(3) 社会福祉協議会実習受入

社会福祉分野の実践者、専門職の育成を目的とした社会福祉援助技術実習について受け入れを行い、実習指導を行いました。

学校名	人数	期間
久留米高等技術専門校	各 21 名	令和元年 6 月 21 日・12 月 6 日 (2 日間)
久留米大学	2 名	令和元年 8 月 19 日～9 月 19 日 (23 日間)
福岡県立大学	1 名	令和元年 8 月 19 日～26 日 (5 日間)

1 1 . 地域福祉活動

(1) ふれあいネットワーク活動の推進

地域に住む住民一人ひとりが、それぞれの立場から無理のない形で孤立しがちな高齢者や支援が必要な対象者への声かけ訪問、見守り、その他簡単な生活の手助けをする中から、支援が必要な高齢者等の悩みや問題を早期に気づき、区長・民生委員児童委員や関係機関と連携し、その問題を解決する小地域福祉活動「ふれあいネットワーク」活動を推進しました。

① 年間活動状況

月	事業	内容
4	23日 第1回大原校区健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度決算 ・平成31年度事業計画・予算について 参加者 25名
	24日 令和元年度各行政区助成金申請書依頼	
5	7日 市ふれあいネットワーク監査 あすてらす 相談室	<ul style="list-style-type: none"> ・会計監査 監事 2名
	13日 第1回味坂校区健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告・決算報告 ・令和元年度事業計画・予算 ・各区の現状報告 ・味坂校区まちづくり協議会総会 参加者 19名
	14日 市推進委員会 (あすてらす 会議室2)	<ul style="list-style-type: none"> ・推進委員会委員の交代について ・平成30年度事業報告・決算報告の承認について ・令和元年度事業計画(案)・予算(案)について
	14日 令和元年度各校区助成金申請書依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・各校区代表宛依頼

5	16日 新任区長研修会 (あすてらす 会議室2)	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 新任区長 19名 ・事業趣旨説明 ・広島市の取組み (ビデオ映写) ・事例発表 三国が丘2区取組み
	17日 第1回小郡校区健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・小郡校区まちづくり協議会総会 ・30年度事業報告・決算報告 ・令和元年度事業計画 <p style="text-align: right;">参加者 29名</p>
	22日 第1回東野校区ふれあい ネットワーク専門委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・30年度事業報告・決算報告について ・令和元年度事業計画について <p style="text-align: right;">参加者 9名</p>
6	7日 第1回のぞみが丘小校区 健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業計画について <p style="text-align: right;">参加者 9名</p>
	8日 第2回大原校区健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・健康講座 歯の話の講話 講師 樋口歯科医院長 <p style="text-align: right;">参加者 49名</p>
	23日 第1回三国校区健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「ふんわり まーるくいきましょう」 講師 講談師 鎮守 恵子 氏 <p style="text-align: right;">参加者 94名</p>
7	3日 第2回のぞみが丘小校区 健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施 自分サポートプロジェクトについて <p style="text-align: right;">参加者 10名</p>
	6日 立石校区ふれあいネットワーク 推進大会	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいネットワークについて 佐野古区・吹上区の活動報告 認知症徘徊者に対する声かけ講習 <p style="text-align: right;">参加者 60名</p>
	22日 第1回御原校区健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度校区事業計画・事業報告 各区からの敬老会開催について <p style="text-align: right;">参加者 13名</p>
	24日 第2回小郡校区健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子研修会 落語会 講師 桂 二葉 氏 <p style="text-align: right;">参加者 100名</p>
	25日 第3回大原校区健康福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・SOS ネットワーク研修 ・SOS 寸劇実演 <p style="text-align: right;">参加者 30名</p>

7	26日 第1回味坂校区敬老会実行委員会	・敬老会計画について 参加者 18名
	26日 味坂校区高齢者健康講座	・口腔ケアについて 講師 (株)コスモス薬局 氏 参加者 38名
8	21日 第4回大原校区健康福祉部会	・健康体操 昔の歌を歌おう 参加者 70名
	26日 第5回大原校区健康福祉部会	・視察研修 春日原クローバープラザにて 認知症疑似体験 参加者 24名
	29日 立石校区健康福祉部会研修	・視察研修 「はこぎきカフェ」視察研修 参加者 22名
9	4日 第3回のぞみが丘小校区 健康福祉部会	・自分サポートプロジェクト 実施要領等について 参加者 11名
	7日 第2回味坂校区敬老会実行委員会	・敬老会実施案について 参加者 18名
	10日 第2回東野校区ふれあい ネットワーク専門委員会	・映画上映とSOS声かけ模擬訓練 について打ち合わせ 参加者 9名
	10日 福祉レクリエーション ボランティア講座 (9月10日～11月19日まで7回)	・サロンで指導できるように 指導者講習会 参加者のべ 176名
	24日 第6回大原校区健康福祉部会	・SOSネットワーク ミニ模擬訓練事前研修 参加者 22名
	25日 第3回味坂校区敬老会実行委員会	・敬老会冊子作成 参加者 14名

9	29日 第4回味坂校区敬老会実行委員会 令和元年度校区敬老会開催	・各区からの意見交換会 参加者 20名
	29日 第2回三国校区健康福祉部会	・料理講習会及び試食会 「簡単手抜き料理教室」 講師 弥生園 管理栄養士 柏木 香菜子氏 参加者 68名
	30日 第3回小郡校区健康福祉部会	・講演会 講師 嶋田病院院長 嶋田昇二郎氏 参加者 50名
10	2日 御原校区健康福祉部会 各区からの意見交換会	・事故防止について 参加者 13名
	9日 第4回のおもみが丘小校区 健康福祉部会 10月12日～12月7日 全3回	・自分サポートプロジェクト 実施について 実施要領レクリエーションに決定 参加者 10名
	12日～12/7日 全3回 のおもみが丘小校区健康教室	・自分サポートプロジェクト 全3回 多目的教室 参加者 45名
	19日 第7回大原校区健康福祉部会	・ふれあいネットワーク ミニ疑似体験 大板井2区、大保区 豆田・荒古地区にて 模擬訓練実施 参加者 32名
	26日 東野校区ふれあいネットワーク専 門委員会研修会	・映画上映 「徘徊ママリン 87歳の夏」 参加者 55名
	31日 第5回のおもみが丘小校区 健康福祉部会	・自分サポートプロジェクト 実施について レクリエーションのやり方 使用備品等準備 参加者 11名
11	3日 御原校区敬老会	・敬老会式典 参加者 13名

11	9日 第8回大原校区健康福祉部会	・健康サロン 健康体操、ドボンゲーム等 参加者 27名
	16日 立石校区健康福祉部会	・立石 SOS ネットワーク検索、 声かけ模擬訓練 参加者 134名
	16日 第3回東野校区ふれあい ネットワーク専門委員会研修	・「立石 SOS ネットワーク検索 声かけ模擬訓練」参加 参加者 16名
	20日 第4回小郡校区健康福祉部会	・脳トレ体操 参加者 40名
	29日 味坂校区高齢者健康講座	・薬の話について 講師 (株) コスモス薬局 参加者 40名
12	2日 第6回のぞみが丘小校区 健康福祉部会	・自分サポートプロジェクト 実施について 内容の細部検討 参加者 10名
	10日 第9回大原校区健康福祉部会	・民生委員児童委員交代に伴う会議 参加者 27名
	16日 第2回御原校区健康福祉部会	・敬老会式典の反省会 参加者 19名
	20日 第2回味坂校区推進委員会	・各区からの意見交換会 参加者 20名
1	11日 第10回大原校区健康福祉部会	・健康サロン 如意輪寺住職 原口住職の講話 参加者 103名
	22日 第7回のぞみが丘小校区 健康福祉部会	・自分サポートプロジェクト 実施の成果 健康福祉講座開催について 参加者 11名
	26日 第3回三國小校区健康福祉部会	・バースデー・ケーキづくり 講習会及びお茶会 講師 木下 律子 氏 参加者 57名

2	2日 のぞみが丘小校区健康福祉部会 講演会	・健康づくり講演会 演題 健康寿命と肩甲胸郭について 参加者 51名
	5日 第4回三国校区健康福祉部会 2月5日～2月19日4回シリーズ	・エンディングノート作成セミナー 講師 終活アドバイザー 久恒 恵美子氏 参加者延べ 57名
	17日 第3回東野校区ふれあい ネットワーク専門委員会研修	・令和2年度事業計画検討 懇親会 参加者 7名
3	4日 第8回のぞみが丘小校区 健康福祉部会	・令和元年度の事業報告 令和2年度の事業計画について 参加者 10名
	10日 令和元年度各行政区 助成金実績報告書依頼 令和元年度各校区 助成金実績報告書依頼	・各区長・民生委員児童委員宛依頼 ・各校区代表宛依頼
	21日 第3回味坂校区推進委員会	・令和元年度事業報告（各行政区より） ・令和2年度事業計画・予算検討 意見交換会及び反省会 参加者 18名

② 新任区長研修会

5月16日（木）新任区長計20名を対象に

『「ふれあいネットワーク」とは何か?』について研修会を行いました。

【参加者】区長20名中17名参加

一 内 容 一

- ・ ふれあいネットワークの趣旨説明
- ・ ビデオで見る他市の取り組み／広島市
「見守りネットワークの構築に向けて」
- ・ 事例発表 三国が丘2区 民生委員児童委員 近藤 忠義 氏

③ 救急情報キットの配布

ひとり暮らしで急病で倒れてしまった場合、緊急通報先等の情報を救急隊員に確実に発することができるように「救急情報キット」を、民生委員児童委員の協力により追加配布しました。また、台帳の内容変更、キット削除者の更新作業も行いました。

救急情報キットの配布状況

累計令和2年3月31日現在

校 区 名	件 数	校 区 名	件 数
小郡校区	116	立石校区	57
大原校区	156	御原校区	22
東野校区	38	味坂校区	48
三国校区	219	合 計	656

④ ふれあいネットワーク校区推進費

各校区のふれあいネットワーク活動推進の事業に対し、活動助成を行いました。

⑤ 各区ふれあいネットワーク推進

・自治会活動の一つとして、より多くの声かけや見守り活動をすすめるため、今後の見守り訪問活動については、区長（自治会長）・民生委員児童委員だけではなく、班長・隣組長など地域住民がお互いに協力しながら、地域の実情に応じた形で、実施していただけるよう支援し推進しました。

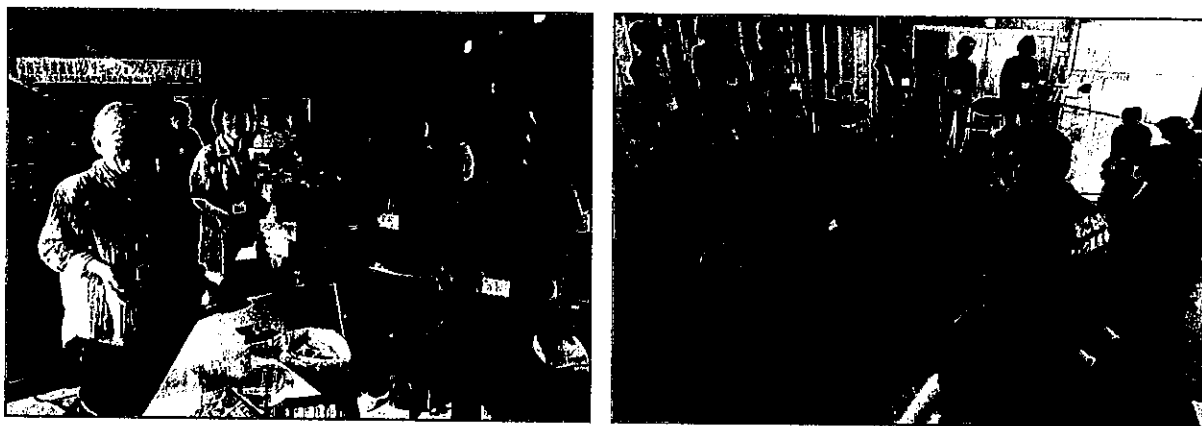
・支援を必要としている人の個人情報や地域で共有するため行政・社協・民児協で協議を行い一定のルールを決めて、自治会活動として見守り活動に取り組む体制ができた行政区の区長に対し、介護保険課より高齢者見守りリストが提供できるよう、本人同意を得る様式にし、福祉協力者（班長・隣組長など）にリストの提供を行えるようにしました。

・福祉協力者（班長・隣組長など）の見守り活動のための「見守り活動手引」を作成し活動推進を行いました。

⑥ ふれあいネットワーク活動助成事業

各行政区において、支援が必要な高齢者などの悩みや問題に早期に気づく声かけや見守り活動に係る経費や、身近な公民館等を利用し外出のきっかけや地域の交流を目的としたサロンの様な開催を目指す各区での事業に対し、助成金を交付し活動の推進を図りました。

令和元年度【申請62行政区中60行政区 決定額2,720,000円】



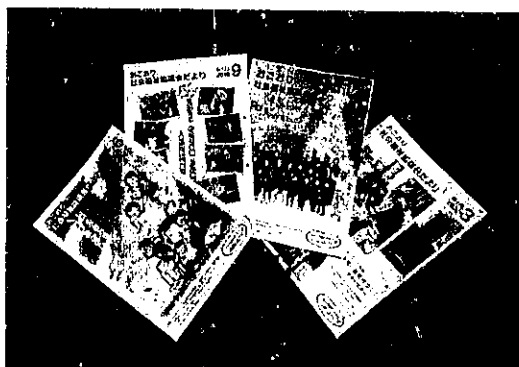
福祉レクリエーションボランティア講座

(2) 広報紙「社協だより」の発行

「おごおり社会福祉協議会だより」を今年度4回発行し、小郡市における地域福祉の普及を主な目的に市内各世帯に配布しました。

また、有料広告を募集し、広告掲載料収入により経費負担軽減を図りました。

号	発行日	部数
172号	令和元年 6月1日	発行 22,300部
173号	令和元年 9月1日	発行 22,800部 *共同募金実施啓発の増刷
174号	令和元年 12月1日	発行 22,400部
175号	令和2年 3月1日	発行 22,400部



(3) ホームページの開設

社会福祉協議会や、ボランティア情報センターの情報を発信するためにホームページを開設しています。また、市内の団体が連携して、情報発信、情報交換等を目的とした「地域インターネットフォーラム・おごおり」への参加も行いました。

(4) 後援名義の使用許可

福祉関係団体やボランティア・市民活動団体等が実施する事業に後援名義の使用を許可しました。

合計 15 件 35 回分

	実施日	事業名	団体名
1 3回	平成 31 年 4 月 11 日 令和元年 5 月 9 日 6 月 13 日	第 43 回 相続・遺言及び行政許認可 第 44 回 に関する無料相談会 第 45 回	福岡県行政書士会 朝倉・小郡支部 徳永 好治
2 3回	令和元年 7 月 11 日 8 月 15 日 9 月 12 日	第 46 回 相続・遺言及び行政許認可 第 47 回 に関する無料相談会 第 48 回	福岡県行政書士会 朝倉・小郡支部 徳永 好治
3 3回	平成 31 年 4 月 18 日 令和元年 5 月 11 日 6 月 6 日	第 79 回 税金に関する無料相談会 第 80 回 第 81 回	九州北部税理士会 久留米支部 会員 藤井 繁
4 3回	令和元年 7 月 6 日 8 月 8 日 9 月 7 日	第 82 回 税金に関する無料相談会 第 83 回 第 84 回	九州北部税理士会 久留米支部 会員 藤井 繁
5 1回	令和元年 8 月 20 日 24 日	第 39 回小郡・三井少年の船	NPO 法人 元気っ子 未来塾 第 39 回 小郡・三井少年の船 実行委員会
6 1回	令和元年 2 月 9 日	第 28 回 音楽祭 「ハーモニー in おごおり」	小郡音楽祭実行委員 委員長 山崎 三代子
7 1回	令和元年 11 月 10 日	無料調停相談会	無料調停相談会 梶島 修
8 3回	令和元年 10 月 3 日 11 月 9 日 12 月 5 日	第 85 回 税金に関する無料相談会 第 86 回 第 87 回	九州北部税理士会 久留米支部 会員 藤井 繁
9 1回	令和元年 10 月 20 日	第 24 回 ふれあいオリンピック	ふれあいオリンピック 実行委員長 野田 利郎

10	令和元年 11月16日 11月29日 12月6日 12月20日 令和2年1月10日 1月30日 1月15日～1月28日 7回 の期間中の1日	傾聴ボランティア養成講座	傾聴ボランティア 「でんでん虫」 代表 田中 厚子
11	令和元年 10月26日 1回	第55回久留米児童相談所管内 児童福祉施設交歓大会	久留米児童相談所管内 施設連絡協議会 会長 中島 俊則
12	令和元年 10月10日 11月14日 2回	第1回 相続・遺言及び行政許認可 第2回 に関する無料相談会	福岡県行政書士会 朝倉・小郡支部 平井 累理子
13	令和2年 2月23日 1回	児童劇団つばさ 第34回定期公演	児童劇団つばさ 保護者代表 成富 良子
14	令和元年 12月12日 令和2年 1月9日 2回	第3回 相続・遺言及び行政許認可 第4回 に関する無料相談会	福岡県行政書士会 朝倉・小郡支部 平井 累理子
15	令和2年 2月13日 3月12日 2回	第5回 相続・遺言及び行政許認可 第6回 に関する無料相談会	福岡県行政書士会 朝倉・小郡支部 平井 累理子

(5) ちびっ子広場の遊具修理及びベンチ設置・立て看板配布

子どもの安全のため立て看板を作成配布しました。また、子どもたちの遊び場、地域の皆様のごつどいの場として行政区内地域広場における遊具修理及びふれあいベンチの設置修理を行いました。

立て看板

行政区	NO.1 子どもの安全
宝城南	3本



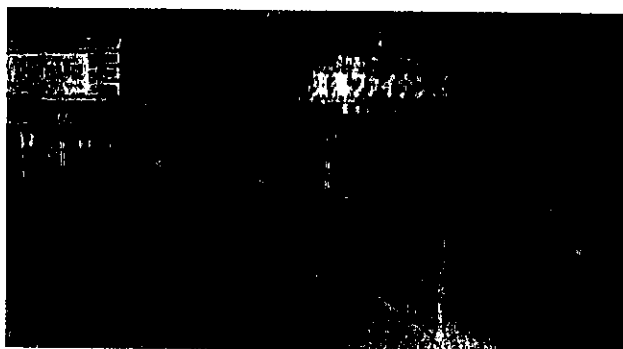
立て看板

ベンチ設置・修理

行政区数	ベンチ設置	ベンチ修理・塗装
62区中/32区	20基	37基

遊具修理・撤去

行政区	設置場所	修理内容
平方	平方神社内	滑り台・シーソー塗装
松崎	松崎神社内	シーソー撤去



ベンチ

(6) 「令和元年7月8月西日本豪雨災害」における災害支援

令和元年7月20日から21日、8月27日から28日にかけて西日本の広範囲を襲った集中豪雨は、佐賀・福岡・長崎県などに大きな被害をもたらしました。

小郡市社協では、この「令和元年7月8月西日本豪雨災害」の被災にあった市内の被災住宅の後片付け支援・災害ゴミ集積所の分別支援、また久留米市災害ボランティアセンターの運営支援、佐賀県武雄市の災害ボランティアなどに職員派遣等を行い、災害支援活動を行いました。

災害ボランティア支援活動一覧

月	日	支援先	活動内容
7	22	市内	被災住宅の後片付け職員・ボランティアによる支援
7	23	市内	被災住宅の後片付け職員・ボランティアによる支援
7	24	市内	被災住宅の後片付け職員・ボランティアによる支援
7	27	久留米市	久留米市の災害ボランティア活動
7	28	市内	臨時災害ゴミ集積所ボラ連派遣支援
8	2	市内	被災住宅の後片付け職員による支援
8	16	市内	被災住宅の後片付け職員による支援
8	18	市内	被災住宅の後片付け職員・ボランティアによる支援
9	6	武雄市	佐賀県武雄市の災害ボランティア活動
10	4-8	武雄市	佐賀県武雄市災害ボランティアセンター運営支援

※ボラ連＝ボランティア連絡協議会

令和元年度行事表

4 月		5 月	
日	曜	日	曜
1	月	1	水
辞令交付 ・ミーティング		ふれね推進委員会	
2	火	2	木
包括協議		包括協議	
3	水	3	金
青少年育成会顕彰審査会		包括協議	
4	木	4	土
弁護士予約 ・心配ごと相談 ・税の無料相談		ふれね推進委員会	
5	金	5	日
平岡学園入学式		ふれね推進委員会	
6	土	6	月
包括協議		ミーティング ・ふれね監査	
7	日	7	火
		タイムケア	
8	月	8	水
		小坂井2サロン	
9	火	9	木
地職連監査 ・津古サロン		小郡池月苑理事会	
10	水	10	金
両筑地区社協地域福祉活動部会		包括協議	
11	木	11	土
青少年育成会理事会 ・弁護士相談 ・相続無料相談 ・廃棄書類搬出 ・自立支援協議会運営会議		包括協議	
12	金	12	日
		青少年育成会理事会 ・包括協議	
13	土	13	月
市協賛会表彰 ・大原中校 ・健心館協議会		高齢者障害者支援筑後連絡協議会	
14	日	14	火
包括協議		ふれね推進委員会	
15	月	15	水
民児協総務会 ・ボラ連監査 ・ボラ連役員会 ・ヘルパー ミーティング ・三沢サロン		社協監査 ・花立サロン ・吹上サロン ・タイムケア ・ヘルパーミーティング	
16	火	16	木
民児協全員協議会		ふれね新任区長研修 ・入所判定会議 ・弁護士予約 ・心配ごと相談	
17	水	17	金
吹上サロン ・県ヘルパー部会役員会		三国が丘1サロン ・支援調整会議	
18	木	18	土
弁護士予約 ・心配ごと相談 ・福岡ライフレスキュー小郡 地区連絡会		福岡協賛会 ・東郷サロン ・今隈サロン	
19	金	19	日
三国が丘1サロン ・青少年育成会理事会		包括協議	
20	土	20	月
東郷サロン			
21	日	21	火
		民児協総務会 ・三沢バスハイク ・セブンイレブン ・ジャ パン寄贈	
22	月	22	水
小郡市老人クラブ連合会総会 ・レク定例会		休館日 ・タイムケア ・職員研修 ・あすてらす防災学習	
23	火	23	木
福祉教育協力校募配分説明会 ・うきは市社協生活困窮 者自立支援事業視察		弁護士相談 ・開2サロン ・自立支援協議会運営会議 ・入所判定委員会	
24	水	24	金
休館日 ・県社協会長・常務理事・局長会議 ・職員研修 ・市同研社教推進委員会		松崎サロン ・緑サロン ・津古バスハイク ・両筑地区社協地域福祉活動部会	
25	木	25	土
県共募新任職員研修 ・弁護士相談 ・力武サロン		包括協議	
26	金	26	日
開1サロン		市協賛会表彰 ・大原中校 ・健心館協議会	
27	土	27	月
		社協理事会 ・社協評議員選任解任委員会 ・レク定例会	
28	日	28	火
		大坂井2サロン ・古賀バスハイク ・自立支援ネットワー ク会議 ・市民健康づくり推進協議会 ・自衛隊協力会令和 元年度監査 ・小郡池月苑定時評議員会	
29	月	29	水
包括協議		タイムケア ・民協総務会研修(大牟田)	
30	火	30	木
包括協議		心配ごと相談 ・レク隊スキルアップ講座 ・地域インターネットフォーラム総会	
		31	金
		共同基金監査 ・地職連総会 ・グローバルネットワークお ごおり会議 ・ヘルパーミーティング ・大原中職場体験	

* 民児協＝民生委員児童委員協議会 * ふれね＝ふれあいネットワーク

令和元年度行事表

6 月		7 月	
日 曜	行事内容	日 曜	行事内容
1 土	高齢者生活向上委員会(100名)・小郡校区合同大会	1 月	ミーティング・社明運動出発パレード・献血推進委員会
2 日	市職福協(100名)・小郡地区合同大会	2 火	民児協全員協議会・全員意見交換会・隣保館集会所運営審議会
3 月	ミーティング・長生会43年祝賀会	3 水	民生児童委員担い手確保検討会・タイムケア
4 火	社会を明るくする運動総会・包括会議 ・小郡中職場体験	4 木	身障協北筑後グランドゴルフ大会会議・弁護士予約 ・心配ごと相談・集団指導
5 水	小郡中職場体験・佐野古サロン・タイムケア・力武ネット ワーク	5 金	
6 木	弁護士予約・心配ごと相談・レク隊スキルアップ講座 ・小郡池月苑理事会	6 土	高齢者生活向上委員会(100名)・小郡地区合同大会
7 金	井上サロン	7 日	
8 土	吹上サロン	8 月	地域包括ケアシステム検討会議・安全運転管理者講習 ・中学前サロン
9 日	両筑地区区長会(100名)・吹上サロン	9 火	津古サロン・あすてらすフェスタ実行委員会
10 月	市福祉会理事会・ボラ連理事会	10 水	民生児童委員担い手確保検討会・タイムケア
11 火	井上老人会サロン・県ホームヘルパー部会連絡会役員 会	11 木	弁護士相談・会計担当者研修
12 水	タイムケア	12 金	小郡大刀洗合同防災訓練説明会・支援調整会議
13 木	弁護士相談・ヘルパーミーティング	13 土	両筑地区区長会(100名)・吹上サロン
14 金	市育成会議理事会	14 日	
15 土	イオン産直センター販売(100名)・吹上サロン	15 月	市の合同・両筑地区生活困窮自立支援センターネットワーク合同 大会
16 日		16 火	民児協総務会・地域居場所づくり交流会 ・ヘルパーミーティング
17 月	西島サロン・自立支援協議会運営会議	17 水	タイムケア・花立サロン・吹上サロン・県ホームヘル パー連絡会役員会
18 火	民児協総務会・中央2バスハイク	18 木	弁護士予約・心配ごと相談・会計担当者研修・ライフ レスキュー会議
19 水	タイムケア・吹上サロン・算定基礎研修	19 金	職員健康診断・放課後デイサービス学校連絡会 ・三國が丘1サロン
20 木	入所判定会議・弁護士予約・心配ごと相談 ・日常生活自立支援員研修・みくに野田地サロン	20 土	
21 金	久留米高技専研修・三國が丘1サロン・三國が丘2サ ロン	21 日	
22 土		22 月	レク定例会・グローバルネットワークおごおり会議
23 日		23 火	小郡池月苑理事会・自立支援協議会運営会議
24 月	レク定例会	24 水	休館日・タイムケア・東福童老人会サロン・小郡校区 まちづくり協議会健康福祉部会車椅子指導
25 火	小郡福祉会理事会・評議員会・生困出張相談	25 木	両筑地区会長局長会議・弁護士相談・力武サロン
26 水	休館日・県共募評議員会・職員研修・タイムケア ・日常生活自立支援専門員研修・社協だより編集会議	26 金	民生児童委員担い手確保検討会・緑サロン ・小郡三井地区医療介護連携会議
27 木	市地域福祉計画策定委員会・弁護士相談 ・大保サロン・力武サロン・上西サロン・横隈サロン	27 土	久留米高技専研修(100名)
28 金	社協評議員会・社協理事会・緑サロン・乙隈サロン ・両筑地区ボランティア担当者会・ヘルパーミーティング	28 日	池原福祉(100名)・吹上サロン
29 土		29 月	ボラ連臨時理事会・両筑地区社協連絡会
30 日		30 火	職員研修
		31 水	タイムケア・ヘルパーミーティング

* 民児協=民生委員児童委員協議会

令和元年度行事表

8 月			9 月		
日	曜	行事内容	日	曜	行事内容
1	木	ミーティング・弁護士予約・心配ごと相談	1	日	福井県社会福祉協議会主催「地域福祉推進員研修会」
2	金	生活困窮者庁内担当者会議・支援調整会議	2	月	ミーティング・職員健康診断
3	土		3	火	民児協全員協議会・不登校・ひきこもりの理解と支援講座
4	日		4	水	タイムケア・子育て支援会・グローバルフェス委員会
5	月	ふれあいオリンピック実行委員会	5	木	弁護士予約・心配ごと相談・自立支援協議会運営会議
6	火		6	金	県社協会長局長研修・北筑後身障協グランドゴルフ大会 会議・武雄災害ボランティア支援
7	水	サマースクール・自立支援協議会運営会議	7	土	
8	木	サマースクール・弁護士相談・税無料相談	8	日	小坂町安楽荘向合同防災訓練
9	金	サマースクール・初盆参り	9	月	ボラ連理事会
10	土		10	火	共同募金担当職員研修会・津古サロン・レク講座
11	日		11	水	人権同和問題講演会・タイムケア
12	月		12	木	弁護士相談・地域ボランティア講座
13	火		13	金	福岡県地域職員連絡会研修
14	水		14	土	皇太后陛下御即位50周年記念式典前夜祭 「お祭り」・小坂町地域福祉推進員研修会
15	木	入所判定委員会・弁護士予約・相続無料相談	15	日	地域福祉推進員研修会
16	金	三国が丘1サロン	16	月	秋の夕陽・地月雄健音楽会・セラピューティックケア講座 ・ヘルパーミーティング
17	土		17	火	民児協総務会・レク講座・セラピューティックケア講座 ・ヘルパーミーティング
18	日		18	水	タイムケア・吹上サロン
19	月	井上老人会サロン・ヘルパーミーティング	19	木	弁護士予約・心配ごと相談・地域ボランティア講座
20	火	民児協総務会・民児協・市・社協意見交換会・健康づくり 推進委員会・少年の船出発式	20	金	三国が丘1サロン・両筑地区地域職員連絡会 ・開1サロン
21	水	国民健康保険運営協議会・タイムケア・吹上サロン	21	土	
22	木	弁護士相談・サマースクール・入所判定委員会	22	日	吹上敬喜会開会
23	金	11社協連絡会・保護司会・市・社協意見交換会 ・緑サロン・サマースクール	23	月	秋分の日
24	土	市同和協議会	24	火	レク講座・地域密着型サービス運営委員会
25	日		25	水	休館日・タイムケア・地域包括運営協議会・職員研修
26	月	共募理事会・レク定例会・学校支援地域本部会議	26	木	弁護士相談・社協だより編集会議(174号)
27	火		27	金	自立支援ネットワーク会議・緑サロン・地域ボランティア 講座・社協監査
28	水	休館日	28	土	ボラ連主催「ボラタダス全国大会親睦
29	木	心配ごと相談・日常生活自立支援事業支援システム説明 会	29	日	
30	金	ヘルパーミーティング・社協理事会	30	月	ヘルパーミーティング
31	土	小坂町11サロン			

* 民児協＝民生委員児童委員協議会 * ふれネ＝ふれあいネットワーク * レク講座＝福祉レクリエーションボランティア講座

令和元年度行事表

10 月			11 月		
日	曜	行事内容	日	曜	行事内容
1	火	街頭募金活動・共同募金チラシ発行・包括会議・あすてらすフェス委員会・ふれあいオリンピック実行委員会	1	金	ミーティング・地域共生社会の実現に向けた研修・大板井1バスハイク
2	水	御原校区健康福祉部会・タイムケア・ヘルパー部会役員会	2	土	ふれあいネットワークのふれあい・市同研全体協議会
3	木	青少年育成会審査会・心配ごと相談・弁護士予約	3	日	休
4	金	支援調整会議・佐賀県武雄市災害ボランティアセンター職員派遣8日まで	4	月	支援調整会議
5	土		5	火	民児協全員協議会・保護司会小郡支部研修・労働時間管理等調査
6	日		6	水	タイムケア・自立支援協議会・福岡都市圏生活困窮者自立支援担当者及び生活困窮者自立支援制度福岡地区会議・自立支援協議会運営会議
7	月	二森サロン	7	木	弁護士予約・心配ごと相談
8	火	レク講座・個人ボラ速視察研修・グローバルフェス委員会・筑後高齢障害支援連絡協	8	金	中央2バスハイク
9	水	タイムケア	9	土	大板井1バスハイク
10	木	働き方改革研修・弁護士相談・会計財務入門講座・みくに野団地バスハイク・ボラ連理事会	10	日	休
11	金	会計財務セミナー・青少年育成会議理事会	11	月	中学前サロン
12	土		12	火	レク講座・津古サロン・年末調整説明会
13	日		13	水	みくに野団地サロン・タイムケア・民協就退任式委員会
14	月		14	木	県南地区社協連絡会局長会議・弁護士相談・ヘルパーミーティング・ボラ連役員研修
15	火	民児協総務会・市高齢者運動会・レク講座・ヘルパーミーティング	15	金	三国が丘1サロン・井上サロン
16	水	タイムケア・吹上サロン・グローバルネットワークおごおり会議	16	土	筑後地区SOSネットワーク協議会(福岡県若狭町若狭町会)
17	木	入所判定委員会・弁護士予約・心配ごと相談・大保サロン・子ども子育て会議・ライフレスキュー小郡地区連絡会	17	日	
18	金	両筑地区社協事務局長会議・古賀バスハイク・三国が丘2サロン・今隈サロン	18	月	グローバルフェス実行委員会
19	土		19	火	民児協総務会・レク講座閉講式
20	日		20	水	吹上サロン・花立サロン・タイムケア
21	月	レク定例会	21	木	入所判定委員会・弁護士予約・心配ごと相談・社協会計セミナー
22	火		22	金	市地域福祉計画策定委員会・緑サロン・両筑地区ボランティア担当者会・生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議
23	水	休館日・タイムケア・生活福祉資金説明会・職員研修	23	土	働けねの日の日・県社協総務会
24	木	弁護士相談・ふれあいオリンピック実行委員会	24	日	
25	金	あすてらすフェス準備・緑サロン	25	月	レク定例会
26	土		26	火	小郡福祉会理事会・市同研社教部推進委員会・宝城北サロン・健康づくり推進協議会
27	日		27	水	休館日・あすてらす防災訓練・タイムケア・職員研修
28	月	上西バスハイク	28	木	弁護士相談・力武サロン・上西サロン・生活困窮者自立支援事業運営会議・支援調整会議・社会を明るくする運動作文表彰
29	火	社協理事会	29	金	ヘルパーミーティング・支援調整会議
30	水	県社会福祉大会・タイムケア	30	土	
31	木	ヘルパーミーティング			

* 民児協＝民生委員児童委員協議会 * ふれね＝ふれあいネットワーク * レク講座＝福祉レクリエーションボランティア講座

令和元年度行事表

12 月		1 月	
日 曜	行事内容	日 曜	行事内容
1 月	職員採用試験(一次)・県ホームヘルパー定例会(テーマ別協議会)・福島の未来(1/4開催)	1 水	
2 月	ミーティング・災害義援金配分委員会	2 木	年末年始休暇
3 火	包括会議・民児協感謝状贈呈式・委嘱伝達式・自立支援協議会運営会議	3 金	
4 水	一次試験合否発表・タイムケア・きぼうの家評議員会	4 土	
5 木	弁護士予約・心配ごと相談・横隈サロン・生活困窮者支援に関する意見交換会	5 日	講師研修
6 金	久留米高等技術専門学校実習	6 月	辞令交付・仕事始式・ミーティング・あいさつ廻り・募金箱回収
7 土	入所判定会議	7 火	商工会賀詞交友会・ウインタースクール
8 日		8 水	自衛隊成人式・タイムケア
9 月	三沢サロン	9 木	県社協地域担当職員研修・セブンイレブン・ジャパン寄贈
10 火	麻生学園共募表彰式・津古サロン・筑後地区高障達協議会	10 金	民児協全員協議会・民児協新年交流会・駐屯地賀詞交歓会・身障協議会
11 水	日常生活自立支援事業実地調査・ボラ運理事会・タイムケア	11 土	両筑地区高障達協議会研修・大原サロ
12 木	両筑地域担当会議・弁護士相談・小坂井2サロン・障がい者就業生活支援センター・小郡市スポーツ競技審議会	12 日	講師研修
13 金	民児協新人研修・はねっと第3回報告日	13 月	成人の日
14 土	大原サロ	14 火	JC新年祝賀会・共募送金メ切・津古サロン・ヘルパーミーティング
15 日	職員採用試験(三次)	15 水	共募はねっと報告・タイムケア・吹上サロン
16 月	レク定例会・ヘルパーミーティング	16 木	弁護士予約・心配ごと相談・苦情解決従事者研修・ボラ運理事会
17 火	民児協総務会・日常生活自立支援事業地区別会議・自立支援協議会全体会・グローバルフェスタ委員会・久留米法人会車椅子贈呈式	17 金	三国が丘1サロン・支援調整会議・生活困窮者自立支援事業ネットワーク会議・福岡県日常生活自立支援事業専門員研修会
18 水	二次試験合否発表・吹上サロン・タイムケア・グローバルネットワークおごおり会議・安全衛生推進者養成講習会(1日目)	18 土	大原サロ
19 木	入所判定会議・弁護士予約・心配ごと相談・子ども育て会議・安全衛生推進者養成講習会(2日目)	19 日	小坂井1サロン
20 金	下町サロン・三国が丘1サロン	20 月	小郡小福祉授業取材・市町村災害時受援訓練
21 土	NPOオーガナイズン研修(1回目)・上岩田サロ	21 火	自立支援協議会運営会議・民児協総務会
22 日	ウインタースクール協賛会・NPOオーガナイズン研修(2回目)	22 水	休館日・花立サロン・タイムケア
23 月		23 木	両筑地区社協労務管理研修・入所判定会議・弁護士相談・グローバルネットワークおごおり会議
24 火	三国小共募表彰式・三井高校街頭募金(イオン小郡)	24 金	緑サロン・市青少年育成会議
25 水	休館日・社協だより編集会議・職員研修	25 土	
26 木	弁護士相談・ウインタースクール	26 日	ボラ交流
27 金	仕事納め式・ウインタースクール・ヘルパーミーティング	27 月	国保運営協議会・レク隊定例会議
28 土	年末年始休暇	28 火	社協監査
29 日		29 水	タイムケア
30 月		30 木	心配ごと相談
31 火		31 金	県南社協連絡協議会総会

* 民児協＝民生委員児童委員協議会 * ふれネ＝ふれあいネットワーク

令和元年度行事表

2 月		3 月	
日 曜	行事内容	日 曜	行事内容
1 土	小郡市商工会 地区協議会	1 月	協議会 表彰式(105号)
2 日		2 月	ミーティング
3 月	ミーティング	3 火	
4 火	包括会議・北筑後身障協研修会・市民の健康づくり推進委員会	4 水	両筑地区地域職員連絡部会・タイムケア
5 水	地域福祉計画に関する研修・タイムケア	5 木	弁護士予約・心配ごと相談
6 木	弁護士予約・心配ごと相談	6 金	契約締結審査会
7 金	生活困窮者支援ネットワーク会議・立石中福祉体験授業	7 土	
8 土	休館日	8 日	
9 日		9 月	
10 月	三沢サロン	10 火	
11 火	休館日	11 水	タイムケア・小郡市スポーツ推進審議会
12 水	地職連新任職員研修・タイムケア	12 木	弁護士相談・ボラ連幹部会議
13 木	弁護士相談・自立支援ネットワーク会議	13 金	小郡市福祉会理事会
14 金	広報研修講座	14 土	
15 土	命を繋ぐプログラム(2020)・虫歯予防・耳鳴り対策 自立支援協議会 地域支援ネットワーク研修会 小郡市 ケアセンター	15 日	
16 日	ふくおかライフレスキュー 県ホームヘルパー部会地区研修	16 月	
17 月	レク定例会・西島サロン	17 火	
18 火	民児協総務会・地域ボランティア連絡会・筑後地区高障連協議会	18 水	タイムケア・ヘルパー部会役員会
19 水	吹上サロン・タイムケア・リーガルエイドプログラム研修 ・両筑地区居宅介護部会代表者会・県民児協研修	19 木	弁護士予約・心配ごと相談
20 木	入所判定委員会・弁護士予約・心配ごと相談・宝城北 サロン・ふくおかライフレスキュー小郡地区連絡会	20 金	春分の日
21 金	国民健康保険運営協議会会長研修・松崎サロン・三国 が丘1サロン・上西サロン・広報研修講座	21 土	
22 土		22 日	
23 日	休業日	23 月	社協理事会・レク定例会・社協評議員選任・解任委員会
24 月	振替休日	24 火	市同研社教推進委員会・支援調整会議・社協評議員会 ・学校支援地域本部運営委員会
25 火	県ホームヘルパー部会研修・聴力障害者福祉協会サロ ン	25 水	休館日・タイムケア
26 水	休館日・タイムケア	26 木	弁護士相談・編集会議
27 木	共同募金会小郡市支会理事会・県共募会長・局長会議 ・弁護士相談	27 金	
28 金		28 土	
29 土		29 日	
		30 月	
		31 火	

* 民児協＝民生委員児童委員協議会 * ふれネ＝ふれあいネットワーク